

## 日々の発見と仲間の頑張る姿に支えられて

住友化学(株)情報電子化学品研究所 中村 真理子

初めまして。住友化学の中村です。

入社二年目ですので、このコーナーに執筆されておられる女性会員の方々のような豊富な仕事経験はありませんが、就職活動や研究に励んでおられる女性学生会員の方々に、ごく身近な立場として、少しでも応援の気持ちをお伝えできれば幸いです。

学生時代は、あまり真面目に勉強していなかったため、後々、大変後悔しました。就職活動では、色々な業種に興味があり、自動車メーカーや食品メーカーなども考えましたが、専攻の化学工学を生かして、生産技術の仕事がしたいという思いから、化学メーカーを選択しました。入社前は、こんな私でちゃんと仕事がこなせるのだろうか、任せてもらえる仕事はあるのだろうか、と不安な気持ちでいっぱいでしたが、入社後はそんなことを考える余裕もなく、あっという間に二年近くが過ぎてしまいました。今ふと立ち止まって考えると、毎日が新しいことの連続で、日々得ることがあり、若手でも仕事をどんどん任される非常に恵まれた環境で仕事をさせてもらっていると感じます。

私は現在、液晶ディスプレイに用いられる光学機能性フィルムの開発に携わっています。液晶ディスプレイにはどのような光学機能性フィルムが用いられているのかご存知でしょうか。光学機能性フィルムは、液晶ディスプレイ用途やモードにより多種多様ですが、分子レベルで制御され、機能性が付与されたフィルムが何層にも積層され、皆さんがお使いの携帯電話やPC、液晶TVの色調や視野角などの表示性能を向上させる目的で使用されています。私は入社するまで液晶ディスプレイについての知識など皆無だったため、入社後は本を読んだり、周りの方々に教わったり、学会や展示会に足を運んだり、と専攻を生かすどころか、一から勉強を始めたような状態でした。化学だけではなく、光学を始め、電気・機械など様々な分野の知識が必要で、今もまだまだ勉強中です。化学だけではなく色々な分野の知識が少しずつ増えていくので、興味が湧き、退屈せず、少し得した気分になります。技術系でも専攻と異なる分野の知識が仕事に必要となることはよくあることですが、前向きな気持ちで興味さえ持ち始めることができれば、結果的に自分にとって大きな力となると信じています。

私の担当は新規光学機能性フィルムを生産するプロセス条件の検討や装置のスケールアップです。プロセス条件の検討に関しては、大学での研究と実際に生産することを視野に入れた条件検討との違いをなかなか理解することが難しく、入社当初は度々怒られ、(今でも怒られていますが、)どうなることかと思いましたが、今では上司の軌道修正を受けながらも、理論的かつ経験的勘の両面から検討内容を自分の知恵を振り絞って考えています。装置のスケールアップについては、装置自体もほとんどが新規なものであるため、設計や仕様詰めから立ち上げに至るまで問題が多発しますが、装置メーカーを始め、色々な人と深く関わり合いながら協力して仕事を進められることが大きなやりがいです。初めは小さな卓上装置で実験していたものが、段階を経てスケールアップされ、実機レベルでの検討に移行していくのには感慨深いものがあります。私一人の力では到底無理なことを、みんなで力を合わせてやり遂げ、世の中に開発した製品を一日も早く送り出すことが今の最大の目標です。

最後になりましたが、私の所属しているチームや研究所には、多くの女性が活躍されています。家庭をお持ちの方も、仕事と家庭を両立し、その両方を楽しんでおられます。私はそんなに強い人間ではなく、しんどいとき、辛いときもありますが、そんな時に、また頑張ろうという原動力を私に与えてくれるものは、新しい発見に遭遇した時の驚き、そして何よりも周りにいる仲間達の頑張っている姿です。このコーナーを読んでおられる女性学生会員の皆さんが、今後社会で活躍され、仕事にプライベート

に充実した毎日を送られることを強く期待すると同時に、私自身も皆さんと共に、女性社員にますますの期待とチャンスが与えられるよう頑張りたいと思います。



「チームの若手研究員と」(向かって右が筆者)

中村 真理子(なかむら まりこ)氏  
住友化学(株) 情報電子化学品研究所  
光学製品グループ  
(最終学歴:神戸大学大学院  
自然科学研究科応用化学専攻)  
e-mail address:  
nakamuram25@sc.sumitomo-chem.co.jp